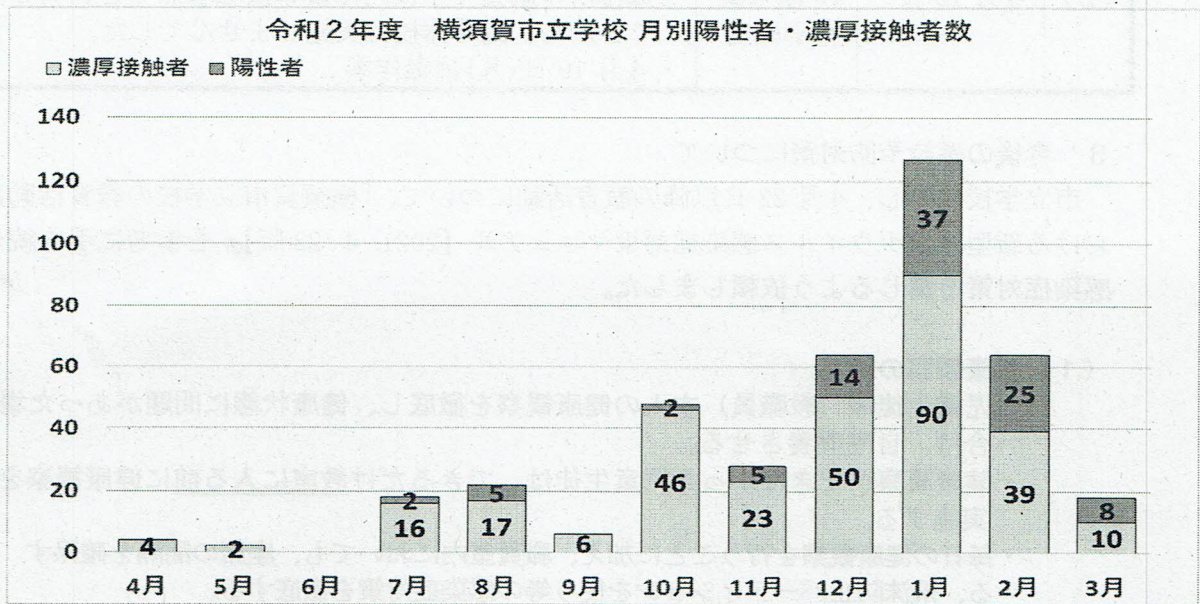


新型コロナウイルス感染症にかかる市立学校等の対応について

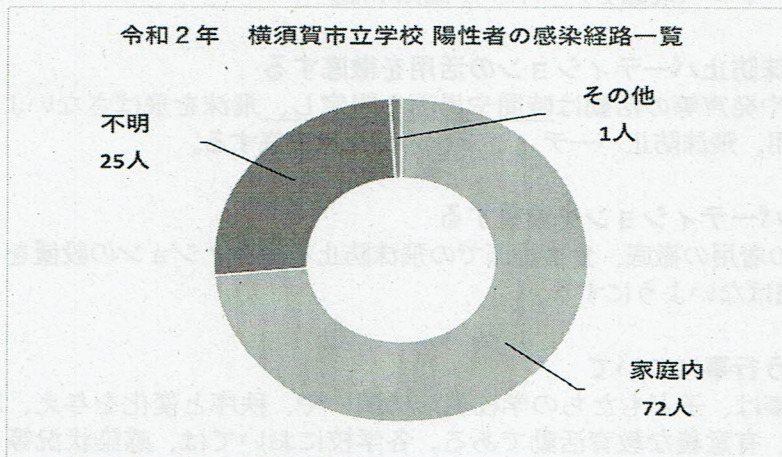
1 令和2年度市立学校における新型コロナウイルス陽性者、濃厚接触者について

(1) 令和2年度市立学校における月別陽性者、濃厚接触者数陽性者

令和2年度 市立学校の陽性者数：98名 濃厚接触者数：303名



(2) 令和2年度横須賀市立学校 陽性者の感染経路一覧



(3) 令和2年度臨時休校実施学校数

校種	臨時休校実施学校数	臨時休校日数
小学校	12校	49日
中学校	5校	11日
幼稚園・ろう・養護 ・高等学校	1校	6日



## 2 令和3年度 市立学校における状況について

PCR検査等の結果陽性となった児童生徒及び教職員等と、当該校の対応は次のとおりです。

	陽性判明日	陽性者	当該校の対応
(1)	4月16日	30代 女性 教職員	・保健所の調査で陽性者本人と濃厚接触者の行動範囲が限定されており、学校内での感染拡大の心配がないことが判明したことから、臨時休校は実施しませんでした。 ・4月16日(金)消毒作業
(2)	4月18日	10歳未満 女子児童	・保健所の調査で学校内に濃厚接触者無しと判明したことから、臨時休校は実施しませんでした。 ・4月19日(月)消毒作業

## 3 今後の感染予防対策について

市立学校に対し、4月22日以降の教育活動について、「横須賀市立学校の教育活動における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル【2021.4.22版】」を参考に引き続き感染症対策を講じるよう依頼しました。

### (1) 健康観察の徹底

- ・児童生徒等（教職員）本人の健康観察を徹底し、健康状態に問題があった場合は、自宅療養させる。
- ・健康観察ができなかった児童生徒は、できるだけ教室に入る前に健康観察を実施する。
- ・毎日の健康観察を行うことに加え、職員室内においても、座席の間隔を確保する、飛沫防止パーティションを使う等の感染症対策を徹底する。

### (2) 可能な限り、人との間隔を確保する

- ・可能な限り2メートル（最低1メートル）確保する。

### (3) マスクの着用、飛沫防止パーティションの活用を徹底する

- ・近距離での会話や発声等の活動は時間や場面を限定し、飛沫を飛ばさないよう、マスクの着用、飛沫防止パーティションの活用を徹底する。

### (4) 食事時は飛沫防止パーティションを設置する

- ・配食時のマスクの着用の徹底、食事場面での飛沫防止パーティションの設置を徹底し、飛沫が飛ばないようにする。

### (5) 修学旅行等泊を伴う行事について

- ・修学旅行等の行事は、子どもたちの学校生活に潤いや、秩序と変化を与え、思い出に残るなど、有意義な教育活動である。各学校においては、感染状況等を踏まえ、引き続き感染防止策の確実な実施や、保護者等の御理解・御協力を前提に、実施に向けて配慮すること。

### (6) 部活動について

- ・学校関係団体等が主催する大会や強化講習会、コンクール等の参加については、参加する大会等の感染症対策を確認の上、校長が認める場合は、参加することができる。